

宮崎市教育情報研修センター

個別施設計画

令和3年3月

(令和6年11月一部改訂)

宮崎市教育情報研修センター

宮崎市教育情報研修センター 個別施設計画

目次

| | | |
|-----|-----------------|---|
| 第1章 | 計画の背景と目的 | 1 |
| 第2章 | 概要 | |
| | (1) 対象施設の概要 | 1 |
| | (2) 対象施設の経緯 | 1 |
| | (3) 計画期間 | 1 |
| | (4) 位置図 | 2 |
| | (5) 施設写真 | 3 |
| 第3章 | 個別施設の状態等 | |
| | (1) 対策の優先順位の考え方 | 4 |
| | (2) 個別施設の状態 | 4 |
| | (3) 施設の劣化状況写真 | 4 |
| 第4章 | 対策の内容等 | |
| | (1) 対策の考え方 | 5 |
| | (2) 対策の内容等 | 5 |

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

| | | | |
|----------|-----------------------------|----------|----------------------|
| 対象施設 | 宮崎市教育情報研修センター | | |
| 所在地 | 宮崎市旭1丁目4番1号 | | |
| 竣工年度 | 平成13年度 | 所管課 | 宮崎市教育情報研修センター |
| 敷地面積 (㎡) | 7,917.90 ㎡ | 延床面積 (㎡) | 4,029.61 ㎡ |
| 主構造 | RC・鉄筋コンクリート S・鉄骨 (立体駐車場) | 階数 | 地上4階 地上2階 (立体駐車場) |

(2) 対象施設の経緯

| 年度 | 建物 | 構造 | 床面積 |
|--------|------------|-------------|------------|
| 平成13年度 | 教育情報研修センター | RC・鉄筋コンクリート | 2,655.05 ㎡ |
| 〃 | 立体駐車場 | S・鉄骨 | 1,374.56 ㎡ |

- ・宮崎市教育情報研修センターは、平成14年3月に竣工しました。
- ・当該施設の施設運営形態は、直営で行っています。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて2021年度（令和3年度）から2027年度（令和9年度）までの7年間とします。

(5) 施設写真



第3章 個別施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設の方針として、鉄筋コンクリート造の建物であることから目標耐用年数80年（日本建築学会）を目標とし、施設の長寿命化及び計画的な修繕によりライフサイクルコストの縮減を図ります。当該施設は、現時点で大きな不具合は見られず、小規模な修繕を適宜実施しているところですが、今後は定期的な点検等を通して施設状況を把握し、施設機能や利用者の安全を確保するために、直接的な人的被害につながる箇所（屋根・外壁）について優先的に改修します。また、施設運営に影響を及ぼす設備（空調・電気・機械）についても必要な範囲で計画的に予防保全改修を実施します。

【長寿命化方針】 目標耐用年数80年

改修時期として、築年数20年・40年・60年経過を目処に現地施設状況を確認の上、大規模改修や長寿命化改修を検討します。

(2) 個別施設の状態

《定期点検結果》

| | 調査部位 | 種類・形式等 | 定期点検(日常点検)の判定項目 | 定期点検の判定結果 |
|---|--------|--------|--------------------|---|
| 1 | 建築物の外部 | ベランダ | 防水シートの一部浮き上がりによる劣化 | 建物本体に大きな影響はなく、経過観察とする。 |
| 2 | 建築物の内部 | 空調設備 | 耐用年数を越えた空調設備改修 | 大研修室の空調設備は、ガス漏れが発生し、改修要。その他は保守点検でも不具合がないため、経過観察とする。 |
| 3 | 建築物の内部 | 電気設備 | 耐用年数を越えた電気設備の改修 | 施設使用に支障のある大規模な故障がないため、経過観察とする。 |

(3) 施設の劣化状況写真

1 建築物の外部ベランダ



第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

当該施設は、築22年経過し施設の老朽化が進んでいますが、令和4年度の定期点検では、建物外部の大規模な損傷はありませんでした。しかし、建物内部の設備は、耐用年数が過ぎていることから故障や修繕も多く、施設の運営に支障をきたすことが多くなっております。

そのため、計画期間内において、施設運営に影響を及ぼす設備（空調・電気・機械）の保全改修を優先的に実施します。建物外部（屋根・外壁）に関しては、必要な範囲で予防保全改修を実施するものとします。また、定期点検等を通して施設状況を把握の上、計画期間内の工事費用の平準化を図ります。

なお、今後の施設方針については、適宜、施設評価によって判断していくこととなります。

(2) 対策の内容等

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

また、令和6年度にセンターの1階・2階の一部を公立夜間中学に機能を転用したほか、令和7年度に1階の一部を学びの多様化学校に機能を転用することで、更なるセンターの有効活用を図ります。

| | 令和3年度 (2021年度) | 令和4年度 (2022年度) | 令和5年度 (2023年度) | 令和6年度 (2024年度) | 令和7年度 (2025年度) | 令和8年度 (2026年度) | 令和9年度 (2027年度) | |
|---------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------|
| 市教育情報研修 センター・立体駐 車場 | | | | | | | | |
| | 定期点検 | | ● | | | ● | | |
| | 維持管理修繕(千円) | 846 | 988 | 2,357 | 1,719 | 1,147 | 1,147 | 1,147 |
| | 予防保全改修(千円) | 0 | 0 | 7,064 | 5,081 | 94,800 | 11,523 | 27,849 |
| | 転用改修(千円) | — | — | 35,541 | 57,000 | — | — | — |
| | 合計(千円) | 846 | 988 | 44,962 | 63,800 | 95,947 | 12,670 | 28,996 |

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費等とは異なります。

※定期点検等を通して、施設状況を確認のうえ、必要な範囲で実施していくものとします。